

鹿児島県柔道会だより

■発行人：北 哲郎 ■編集：総務部編集委員会 ■発行：公益財団法人鹿児島県柔道会(099-222-7770)

年頭所感

会長 北 哲郎



平成25年の新年を迎え心より新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、国内的には年末政権交代で、先行き不透明な経済状況から株価上昇、円安等、若干デフレ脱却が窺える中、全柔連では、昨年のロンドンオリンピックで惨敗し、強化組織の見直しや国際柔道連盟の新ルール試験導入等、問題が山積しております。

県柔道会では、昨年、中学校武道必修化が完全実施されたことに伴い、県指導者講習会における全柔連指導者資格移行講習の実施や中学校保健体育柔道担当教諭を対象とした講習会などを開催しました。

このような講習会を受講した指導者は、柔道のもつ教育的・体育的・精神的価値を正しく伝承し、柔道の魅力、素晴らしさ、楽しさを生徒たちに体験させ、高校への足掛かりとなることを期待しているところです。

また、8月に全柔連主催の九州初となる全国小学生学年別柔道大会を開催し、大成功裡に終了することができました。これもひとえに役員をはじめ、関係者の皆様方の御協力と御支援の賜と深く感謝申し上げます。

新年早々の各種大会として、

- ・ 県高校柔道選手権大会 1/26(土)・27(日)
- ・ 県柔道選手権・女子選手権大会 2/9(土)
- ・ 県中学校柔道大会 2/10(日)
- ・ 県少年柔道新人大会 2/24(日) 等

息つく間もないようですが、今年も「教育柔道」・「武の国薩摩復活」を目指した人づくり柔道と競技力向上を最重点課題として、全力で邁進する決意です。

最後に、皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。



・稽古納め

12月27日(木) 県柔道会館

平成24年の稽古納めが、年も押し迫った27日(木)に県柔道会館で行われた。鹿児島県警や中学・高校・大学生とその指導者ら70人が、熱気ある稽古で汗を流し一年間の稽古を締めくくった。

北 哲郎会長の挨拶では、「今年も全ての行事が、皆様方の御指導・御支援・御協力のおかげで無事終了し、多くの成果を上げることができたことに感謝している。特に、第9回全国小学生学年別大会を開催し、本県選手も健闘し盛会裡に終了、国体における少年女子4位、成年女子5位で総合3位と健闘、塀山将(鹿屋体育大)が世界ジュニアで優勝、高山莉加(鹿児島南高校)が全国高校総体で優勝するなど素晴らしい年であったが、これに満足することなく精進してほしい。」との

激励と今後の競技力向上についての話があった。

続いて、全日本形競技大会に出場した中菌雅博六段と向井一輝六段(両者とも県警)による「固の形」が披露された。

最後に、上村正六段(県警)の指導で乱取りが行われ、稽古納めを終了した。



・稽古始め

1月5日(土) 県柔道会館

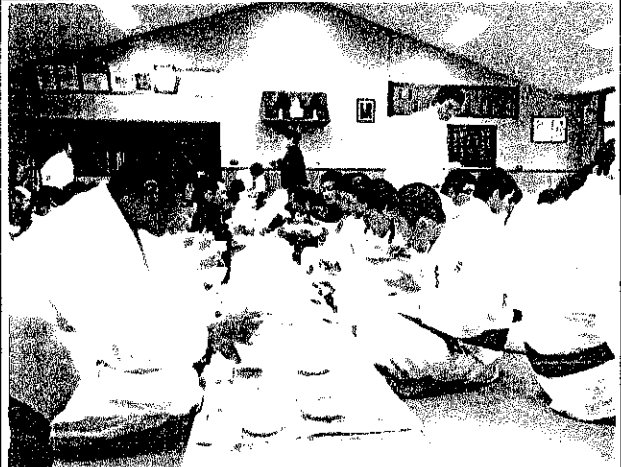
平成25年の稽古始めが、新年を迎えたばかりの5日(土)に県柔道会館で、100人が参加して行われた。

北哲郎会長の新年の挨拶では、県柔道会として、柔道のもつ教育的・体育的・精神的価値を正しく伝承し、柔道の魅力・素晴らしさ・楽しさを多くの人に体験させるとともに、「教育柔道」「武の国薩摩復興」を目指した人づくり柔道と競技力向上を最重点課題として、全力で取り組むとの話があった。

続いて、中尾小都枝四段(日置地区)と古川しげみ四段(出水中央高校教)による「柔の形」が披露された。

その後、上村正六段(県警)の指導で乱取り稽古に汗を流した。

最後に、恒例の鏡開きがあり、参加者全員にぜんざいが振る舞われ、今年1年のやる気を新たにして稽古始めを終了した。



《 郷土選手の活躍 》

- ・ 豎山 将 (鹿屋体育大学)
 ☆ドイツジュニア国際大会66Kg級優勝
 平成24年8月12日(日) ベルリン
 ☆アジアジュニア・ユース選手権大会
 66Kg級優勝
 平成24年9月30日(日) 台湾
- ・ 全日本学生柔道優勝大会
 (女子3人制の部)
 平成24年6月24日(日) 日本武道館
 ☆鹿屋体育大学女子が見事初優勝
- ・ 第36回防衛大臣杯全国自衛隊柔道大会(団体戦第1部)
 平成24年12月8日(土)・9日(日) 自衛隊体育学校体育館
 ☆陸上自衛隊国分駐屯地柔道部が見事優勝(史上初の4連覇)



・第67回国民体育大会柔道競技

平成24年10月6日(土)～8日(月)

岐阜県大垣市体育館

☆少年女子 4位

☆成年女子 5位 で総合3位

(道場めぐり 18)

清原柔道スポーツ少年団の歴史と活動

代表者 中崎 裕二

清原柔道スポーツ少年団は、南さつま市坊津町に昭和43年4月に発足しました。

発足当時は、旧清原小学校体育館に稽古のたびに畳を敷いて練習をしていました。当時、小学校6年生の私も畳敷きを経験した一人ですが、今思うとよい筋トレになっていたのかもしれない。

発足当時は、小学校3年生から入団でき、指導者は2名、団員30名、稽古は週1回でした。昭和53年以降は、稽古場所も校区施設である清原集会場に変更し1年生からの入団できるようになり、火・水・木の週3回稽古に励んでいます。

現在、男子9名、女子2名で活動しています。少子化で子供の数も減り団員の勧誘に保護者、坊津柔道会の協力を得てポスターを制作して頂き、町内の飲食店などに掲示して頂いている現状です。サッカーや野球が人気の中、柔道を選んだ子供に感謝するとともに、責任も感じています。

練習については、坊津学園中学校柔道部と合同で行っています。新校舎建設に伴い、中学校の道場が使用できず清原集会場で、中学生とともに汗を流しています。

私の指導者として心掛けていることは、子供たちに柔道を好きになってもらうこと、礼に始まり礼に終わる武道の素晴らしさを知ってもらうこと、自分に負けない強い心と体を作ることなど、将来社会に貢献できる子供を育てていきたいと思えます。

清原柔道スポーツ少年団には、誓いの3箇条があります。

- 1 私たちは、健康な体と心を養い立派な人になります。
- 2 私たちは、決まりを守り他人に迷惑をかけず進んで奉仕します。

3 私たちは、スポーツによって友情と協力の精神を高めます。

発足当時の昭和43年から今日まで、稽古前に唱和を行ってから稽古に入るようにしています。

稽古内容は、柔軟運動を十分に行います。柔らかい体は怪我をしないように、また、柔らかい体は強くなるための1歩と教えています。

トレーニングは、腕立て、腹筋、背筋、馬跳び、アニマル運動など行っています。

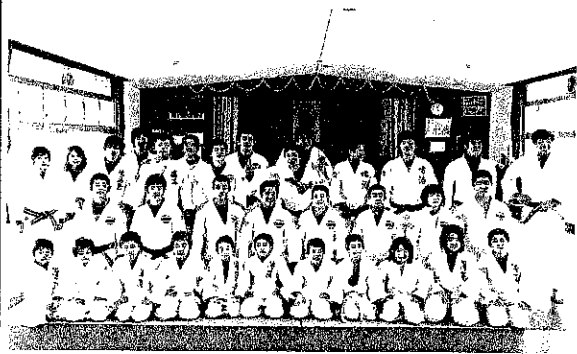
打ち込み投げ込みは、基本を忘れないように手の位置足の位置などお互いに確認しながら行うよう指導しています。

また、子供の意欲向上のため坊津柔道会が主体となり、独自の審査基準を設け、昇段試験を平成14年から行っております。10級から1級まであり、5級については筆記試験もあります。真剣な顔で試験に臨む姿は頼もしくもあります。

私も清原柔道スポーツ少年団に携わり11年目になりますが、最初に教えた子供たちも立派な社会人になっており、毎年、1月2日に稽古始め会を行っていますが、毎年たくさんの教え子が参加して賑やかな正月を迎えています。

平成25年4月から清原柔道スポーツ少年団は、45年の歴史を終え坊津学園柔道スポーツ少年団として名称が変わります。

歴代の先生方が築き上げてきた伝統を継承しつつ坊津学園柔道スポーツ少年団が輝かしい1年目を迎えることができるよう頑張りますので、各団の先生方並びに保護者の皆様今後ともよろしくお願ひします



(道場めぐり 19)

「県武道館柔道クラブ」

代表 脇野 浩二

県武道館柔道クラブは、柔道の稽古を通し、礼儀作法、体力の向上、精神の修養、技術の体得、心身ともに健全な青少年の育成を目的としております。

県武道館にて週2回、木曜日は19:00~20:30に幼稚園児から小学生、日曜日は18:00~20:30に幼稚園児から中学生が稽古をしています。柔道経験者の保護者や社会人も一緒に心地よい汗を流しており、明るい雰囲気でのびのび元気よく稽古するように心掛けています。

最近、水泳・サッカー・バスケットなど複数のスポーツや習い事をしている子供も多く、週1回のみ参加の子供も多数いるのが現状です。

稽古時間は短いですが、準備運動や柔軟・補強運動を重点的に、打ち込みや寝技の反復練習など基本の徹底を図っています。子供は、身体や心が成長途中ですので、オーバーワークにならないように気をつけています。また、重大事故や大怪我をさせないよう特に注意しています。

ここ数年は、残念ながら部員不足もあり個人戦のみの大会参加になっており、団体戦出場が目標になっています。

柔道が強い子供を育てたい気持ちもありますが、何より柔道が好きな子供を育てたいと思っています。中学生で初段を目標に、高校・大学・社会人と柔道に一生携わる人になって欲しいと願っております。

嬉しいことにクラブの子供のほとんどが中学生まで継続してくれます。高校でも活躍する卒業生も多くなり、より一層の活躍を期待しています。

大きな声の挨拶や相手の目を見て返事すること、整理整頓やゴミを捨てないことなど、当たり前前のが当たり前になる人間になって欲しいです。

指導者としては、自ら襟を正し、常に緊張感を持ち、日々勉強して参ります。保護者や先生方と協力しながら指導していきたいと思っております。

子供のうちは、柔道の基本と礼儀を学びな

がら、柔道の楽しさを知り、そして、柔道を好きになって欲しいと思っています。好きになれば、柔道を続けてくれる。好きになれば、子供なりに目標を持って自分から努力すると考えています。



2012/12/23

各種大会の成績 (10月~1月)

・県下高等学校新人柔道大会

10月24日(水)・25(木)

鹿児島アリーナ

◇団体戦 (男子)

- 1位 明桜館高校
- 2位 鹿児島情報高校
- 3位 鹿児島工業高校
- 4位 鹿児島商業高校

◇団体戦 (女子)

- 1位 鹿児島情報高校
- 2位 鹿児島南高校
- 3位 国分中央高校
- 4位 出水中央高校

※ 団体戦は、男女とも初優勝!!

◇個人戦 (男子)

◇60Kg級

- 1位 官 一輝 (明桜館高校)
- 2位 芝元 大輝 (鹿児島実業高校)

◇66Kg級

- 1位 向井 彬晃 (明桜館高校)
- 2位 保池 玄大 (鹿児島工業高校)

◇73Kg級

- 1位 富永 健斗 (明桜館高校)
- 2位 上迫 治希 (鹿児島情報高校)

◇81Kg級

- 1位 高吉 俊章 (鹿児島情報高校)
- 2位 池平 大希 (鹿児島商業高校)

◇90Kg級

- 1位 烏帽子義孝 (鹿児島商業高校)
2位 宮ヶ原拓也 (明桜館高校)

◇100Kg級

- 1位 前川 将吾 (鹿児島工業高校)
2位 日渡 峻征 (れいめい高校)

◇100Kg超級

- 1位 瀧山 貴大 (明桜館高校)
2位 萩原 優太 (鹿児島情報高校)

◇個人戦(女子)

◇48Kg級

- 1位 飛松 杏奈 (鹿児島情報高校)
2位 新原 知夏 (鹿屋高校)

◇52Kg級

- 1位 前田 千島 (国分中央高校)
2位 田中優紀奈 (鹿児島水産高校)

◇57Kg級

- 1位 原添 佳奈 (鹿児島情報高校)
2位 永田ひかり (鹿児島南高校)

◇63Kg級

- 1位 大久保來來 (鹿児島南高校)
2位 左近充梨乙子 (鹿児島南高校)

◇70Kg級

- 1位 吉永 由麻 (鹿児島南高校)
2位 弥榮まどか (鹿子島南高校)

◇78Kg級

- 1位 花田 夕希 (鹿児島南高校)
2位 中川 夢佳 (出水中央高校)

◇78Kg超級

- 1位 山下 里奈 (国分中央高校)
2位 鬼塚葉瑠奈 (鹿児島情報高校)

・県下少年柔道大会

11月18日(日) 鹿児島アリーナ

◇団体戦

- 1位 光武館(肝属)
2位 柔心館道場(曾於)
3位 枕崎柔道スポーツ少年団(薩・隼)
3位 南界柔道スポーツ少年団(熊毛)

・第1回 県中学校体重別新人柔道大会

11月10日(土) 鹿児島アリーナ

◇個人戦(男子)

◇50Kg級

- 1位 加藤 輝 (財部中学校)
2位 中村 直樹 (山川中学校)

◇55Kg級

- 1位 宮田寅之介 (川辺中学校)
2位 幸田 州世 (末吉中学校)

◇60Kg級

- 1位 安達 乃真 (鹿屋東中学校)
2位 福崎 廉 (緑丘中学校)

◇66Kg級

- 1位 川畑 智央 (末吉中学校)
2位 清水 颯汰 (坊津学園中学校)

◇73Kg級

- 1位 吉村 太一 (鹿屋東中学校)
2位 荒木 大輔 (田代中学校)

◇81Kg級

- 1位 宮ヶ原康平 (鹿屋東中学校)
2位 吉野 弘人 (野田中学校)

◇90Kg級

- 1位 大脇 充倫 (伊敷中学校)
2位 出口 大樹 (野田中学校)

◇90Kg超級

- 1位 大久保魁皇 (川辺中学校)
2位 小島 孝太 (川床中学校)

◇個人戦(女子)

◇44Kg級

- 1位 有野 美優 (帖佐中学校)
2位 久保田ひなの (中種子中学校)

◇48Kg級

- 1位 瀧川 琳花 (伊敷中学校)
2位 森 瑞穂 (伊敷中学校)

◇52Kg級

- 1位 小原 理生 (舞鶴中学校)
2位 吉時 春菜 (谷山中学校)

◇57Kg級

- 1位 長谷川 楓 (帖佐中学校)
2位 豊永 華純 (末吉中学校)

◇63Kg級

- 1位 八郷瑛美里 (明和中学校)
2位 崎山久美子 (帖佐中学校)

◇70Kg級

- 1位 野間 陽 (舞鶴中学校)
2位 末吉 千湖 (宮之城中学校)

◇70Kg超級

- 1位 古市 真愛 (種子島中学校)
2位 上林山未来 (鹿屋東中学校)

・九州高等学校新人柔道大会

1月24日(土)・25日(日)

沖縄県立武道館

◇個人戦(男子)

◇100Kg級

3位 鴻山 貴大(明桜館高校)

◇個人戦(女子)

◇52Kg級

2位 前田 千島(国分中央高校)

◇57Kg級

3位 原添 佳奈(鹿児島情報高校)

◇78Kg級

3位 山下 里奈(国分中央高校)

・県スポーツ少年団競技別交換大会

12月23日(日) 県武道館

◇団体戦

1位 かわなべ柔道スポーツ少年団

2位 南種子柔道スポーツ少年団

3位 修道館

3位 枕崎柔道スポーツ少年団

・県高等学校柔道選手権大会

1月26日(土)・27日(日)

鹿児島アリーナ

◇団体戦(男子)

1位 鹿児島情報高等学校

2位 明桜館高等学校

3位 鹿児島商業高等学校

3位 鹿児島工業高等学校

◇団体戦(女子)

1位 鹿児島情報高等学校

2位 鹿児島南高等学校

3位 出水中央高等学校

3位 国分中央高等学校

◇個人戦(男子)

◇60Kg級

1位 宮 一輝(明桜館高校)

2位 芝元 大輝(鹿児島実業高校)

◇73Kg級

1位 富永 健斗(明桜館高校)

2位 清水 翔太(鹿児島工業高校)

◇81Kg級

1位 木下 新悟(鹿児島工業高校)

2位 池平 大希(鹿児島商業高校)

◇90Kg級

1位 宮ヶ原拓也(明桜館高校)

2位 中礼 仁志(鹿児島情報高校)

◇無差別級

1位 鴻山 貴大(明桜館高校)

2位 萩原 優太(鹿児島情報高校)

◇個人戦(女子)

◇52Kg級

1位 前田 千島(国分中央高校)

2位 飛松 杏奈(鹿児島情報高校)

◇57Kg級

1位 原添 佳奈(鹿児島情報高校)

2位 永田ひかり(鹿児島南高校)

◇63Kg級

1位 青柳 美希(鹿児島情報高校)

2位 羽生明紀子(鹿児島実業高校)

◇70Kg級

1位 牧田 朱加(鹿児島南高校)

2位 馬場のどか(れいめい高校)

◇無差別級

1位 山下 里奈(国分中央高校)

2位 鬼塚葉瑠奈(鹿児島情報高校)

主な行事予定(2月~5月)

2月9日(土) 県選手権・県女子選手権大会

2月10日(土) 県下中学校新人柔道大会

2月24日(日) 県下少年新人柔道大会

3月18日(月)~23日(土)

春期柔道講習会

3月24日(日) 春季昇段試験

4月20日(土) 県柔道会定期総会

5月16日(木)・17日(金)

県柔道指導者講習会

5月29日(水)・30(木)

県高等学校柔道競技大会

【編集後記】

鹿児島県で開催された1回目の国民体育大会は、1972年でした。今から41年前のことです。柔道競技の会場は、出水市の出水高等学校体育館で実施され、見事総合1位の栄冠を獲得しました。当時は、男子の部だけで、成年の部が2位、少年の部が1位、そして教員の部が2位でした。

2回目の開催まで8年を切りました。栄冠を目指して、今まで以上に競技力向上に励みましょう。チェスト!!(文責:西川)